

ひふみのあゆみ

ひふみ投信 ご報告書
2009年9月24日号

レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第1151号
加入協会：社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会



RHEOS CAPITAL WORKS

お客様の資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。
運用責任者から皆さまへのメッセージをお届けいたします。

ひふみは「守りながらふやす」

民主党政権になり、政権交代が実現し、新閣僚も決まりました。ある意味で今までの自民党政権よりも重厚な布陣になり、とりあえず無難に船出したということでしょうか。実際にはハツ場ダムの事業凍結、二酸化炭素25%削減目標、高速道路無料化政策、子育て支援制度などの具体的な公約が実現されるかどうか注目が移ってくると思います。新たな挑戦を伴うことが多いだけに混乱は避けられないでしょう。ただ政権がどうであれ、景気がどうであれ、まずはお客様からお預かりしている大切なお金をいかに守りながらふやすかということが大切です。日々のニュースに注意を図りつつも、大きな流れを見失わないようにと考えています。

こう着相場が続く

8月に入ってから2ヵ月程度長いこう着相場が続いています。実体経済の足元のぐらつきと弱い消費の数字等を見た弱気筋と過剰流動性を背景にして金余りによる株式市場のバブル化をあてこんでいる強気筋とで拮抗しているからです。また強気派の中には株式市場は単なるバブルではなく、将来の景気回復をあてこんでおり、将来の景気回復を織り込めば今の株式市場の水準は必ずしも高くないという見通しもあります。

現状ではひふみ投信は慎重な投資スタンスを変えておらず、現金比率も50%程度と高位に保有しています。急激な下落相場に対する対応は十分できていますが、一方で急激な上昇相場にはついていけないリスクがあります。

私たちの投資信託は東証株価指数(TOPIX)や日経225といった指標に勝つことを目標としておらず、じっくりと不安の少ない形で長期的な資産形成のお手伝いをするを目的にしています。よって無理なリスクをとらず、引き続き保守的な運用姿勢で臨んでいきたいと考えています。

変わらない投資姿勢

当然のことですが企業は生き物で、日々変化しています。株価も日々変動をするし、企業業績も日本や世界の景気や政策などによってどんどん変わっています。よい会社に長期的に賭けていくことは大事ですが、一方で株価が上昇しすぎたり下落したりすることに対して適切な対応をしていくことは必要です。常にレーダーを張り、チャンスを窺っていきたいと考えております。これからも引き続きひふみ投信およびレオス・キャピタルワークスをよろしく願い申し上げます。

(ひふみ投信 運用責任者 藤野英人)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

【東京】



ひふみサロン

①くつろぎのある生活 ② お金と向き合う(お金の活かし方) ③ これからの経済や社会を考える のいずれかのテーマに沿って「ゆたかな暮らし」についてのヒントを得るセミナーです。

毎回あらゆるジャンルの各界でご活躍のゲストをお呼びしてお話を伺います。このため、「ひふみサロン」ではひふみ投信の運用に関するご説明や質疑応答は特にいたしません。

10月6日(火) 19:00 ~ 20:45 (受付開始 18:30)

ゲスト: (株)日本テクノロジーベンチャーパートナーズ 代表取締役 村口 和孝氏
「自分の未来を拓くための3つのヒント」

村口さんは、野村証券系ベンチャーキャピタルの(株)ジャフコに入社された後、1998年に独立し、日本初の投資事業有限責任組合を設立されました。その後は、モバゲータウンでおなじみの(株)ディーエヌエー(DeNA)やインフォテリア(株)の創業支援に携わるなど、企業家・経営者の支援に長きにわたって活躍されています。今回のサロンでは、村口さんのお話を聞きながら、未来を拓くことについて考えてみたいと思います。

◆ 詳細はこちら→ http://www.rheos.jp/seminar_info/index_091006.html

19:00~19:05	開演ご挨拶
19:05~19:55	「自分の未来を拓くための3つのヒント」 村口 和孝氏
19:55~20:25	「未来を拓く会社とは」 村口和孝氏 × 当社CIO 藤野英人
20:25~20:40	質疑応答
20:45	閉演



ひふみアカデミー

月2回発行される運用レポート「ひふみのあゆみ」に沿って、運用担当者がどのような視点で経済・株式相場を考え、銘柄を選択しているかなどについてお話いたします。ひふみ投信について、投資哲学や具体的な特徴・しくみについて詳しく知りたいお客様や、他の投資信託との違いが知りたいお客様向けのセミナーです。

10月15日(木) 19:00 ~ 20:30

ひふみサロン・アカデミーの開催場所 : レオス・キャピタルワークス セミナールーム
東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内27階
JR東京駅 八重洲南口より徒歩3分 / 東京メトロ 銀座線「京橋駅」より徒歩7分
地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/access.html>

【名古屋】 ひふみフォーラム

主にひふみ投信の商品概要やサービスについてご説明します。

東海地区初の
単独セミナーです!

9月29日(火) 19:00 ~ 20:30

アストラーレ名駅3F Time office (JR名古屋駅徒歩5分 地下鉄名古屋駅1番出入口徒歩1分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/nagoya2009Sep.pdf>

◆◆◆◆◆ お申込み方法 (下記の中からお選びください) ◆◆◆◆◆

- ・ ホームページ <http://www.rheos.jp/func/seminarIntro.jsp> からお申込みください。
- ・ お電話 コミュニケーション・センター(03-6266-0123)までご連絡ください。(平日9~17時)
- ・ E-mail cc@rheos.jp まで、①お名前 ②ご希望の日時 ③ご連絡先電話番号をご連絡ください。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。(半日営業日は11時まで)
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時(半日営業日は11時)までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。この他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～

コミュニケーション・センター

電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時)

メール：cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。